

さすな

第62号

令和3年第1回臨時会
令和3年第2回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail: gikai@city.koshi.lg.jp
令和3年8月5日発行

ぼくたち・わたしたちもSDGs



きちんとリサイクル



お野菜大きくな～れ



自分たちで作った野菜は美味しいよ



リズム幼稚園では廃品回収や野菜栽培など、未来を担う子どもたちと一緒にSDGsへの取り組みを行なっています。

SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは、「Sustainable Development Goals」

(持続可能な開発目標) の略称で、2015年の国連サミットで採択された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



坂本 武人 議長

暑中お見舞い申し上げます。

5月10日の臨時議会におきまして、任期折り返しにあたり条例に則り常任委員会委員の改任を主に、市議会人事を一新しましたことをまずご報告いたします。

そして今般、新体制で臨んだ定例会が6月11日から7月5日までの25日間の会期で開催され新たな委員長のもと、活発な議論の中に多岐にわたる議題についてそれぞれ責任ある結論が明示され無事閉会できましたことも併せてご報告申し上げます。

目下連日、オリンピックの熱戦が繰り広げられておりますが、市議会としましては弛まずコロナ感染症拡大防止対策、ワクチン接種の安定及び大規模自然災害への対応等々、不測の事態も前提にしながら備えの強化に努めて参ります。

引き続き市議会に対しまして厳しいご指導を賜りますようお願いいたします。日本選手団の更なる活躍と東京オリンピック・パラリンピックの成功及び期間中の安寧を祈念申し上げ挨拶いたします。

酷暑続きます折、ご自愛専一にお過ごしくださいませ。



松井美津子 副議長

暑中お見舞い申し上げます。

5月の市議会改選におきまして、新たに副議長と3委員長が選出されました。昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、私達の日常は、社会的・経済的な混乱に直面し、気候変動による大災害も発生しさまざまな困難を抱えた人たちの日常に目を向ける事が大切だと感じています。本市としても、ポストコロナの未来に向け、SDGsの理念を反映したまちづくりが必要です。

障がいのある人もない人も、お年寄りも若い人も、男性も女性も人間らしい雇用を促進し、さらには、デジタル技術を駆使した安全で住みやすい街づくりをめざすスマートシティの構想とともに、本市が抱げる健康幸福都市実現へ向け、議長中心に市議会議員19人が多様な声を聴き市民の皆様の真の幸福度が増す合志市を築いてまいります。

合志市議会 第1回臨時会

5月10日

副議長の選挙、常任委員会改選

合志市議会 6月定例会の流れ



もくじ

CONTENTS

- ぼくたち・わたしたちもSDGs
- 6月定例会の流れ、議長・副議長挨拶 …… 1
- 一般会計補正予算、意見書採択 …… 2
- 条例改正、人事案件、議員表彰 …… 3
- 委員会紹介 (予算決算常任委員会・議会運営委員会・広報調査特別委員会) …… 3
- 委員会紹介 (総務常任委員会・文教経済常任委員会・健康福祉常任委員会) …… 4
- 一般質問 …… 5
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記 …… 6

令和3年度一般会計補正予算

補正額 3億8,125万4千円
総額 235億3,225万4千円

第1号 6,616万7千円
第2号 8,823万8千円
第3号 1億9,853万6千円
第4号 2,831万3千円



健幸都市こうし 推進事業 1,087万5千円

コロナ禍においても安心して市民が参加できるように、新しい生活様式を取り入れた運動・イベント等を実施するためのもの



新型コロナウイルス 感染症予防接種事業 1,368万4千円

日々状況が変化する新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保等へ対応するためのもの



小中学校運営事業 1,640万円

各小中学校における新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るもの



御代志地区 土地区画整理事業 1億3,010万6千円

令和4年4月の新御代志駅開業を目指し、必要となる市道御代志木原野線（駅前広場含む）整備のためのもの

委員会提出議案

新型コロナ禍における農林水産物の消費拡大と経済対策を求める意見書

令和2年当初から国内での新型コロナウイルスが流行し始め、現在も感染拡大が続いています。その対策として緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が国、県及び各自治体において実施されています。その事が直接関わる事業者のみならず生産者をはじめ、多方面に影響を及ぼしていることも事実であります。

特に、飲食店の休業、旅行や出張の中止で宿泊施設の利用が激減し、宴会の中止など多くの農林水産物を利用する機会が奪われ、消費が極端に落ち込んでいます。また、メディア等では、外資系大規模スーパーの特集や、冷凍食品を中心としたスーパーの特集など国産農林水産物の消費より外国冷凍食品の消費を促す場面が多くみられる現状です。

農林水産業者は1年の不作で廃業もやむなしという現在、2年に及ぶコロナ禍で更なる苦境に立たされている現実に、直接的保障を行うべき時に来ています。

昨年度は、次期作支援やセーフティネット等の臨時の借入金、収入保険制度等の施策が実施されてきましたが、単年度や前年対比、制度の複雑さやデ

メリットなどが指摘されている現状です。
よって、下記の通り要望します。

記

1. 国産農林水産物の消費拡大を最優先課題と捉え、国民に周知すること
2. メディア等に農林水産業の困窮事態を的確に発信するよう政策として行うこと
3. 全ての農林水産業者に緊急援助及び支援を行うこと
4. 収入保険制度のデメリット部分を見直し、誰もが加入できる制度に改めること
5. 農林水産業者の後継者が育つ環境づくりを最重要課題とし、国策として取り組むこと

以上

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 農林水産大臣 あて
提出者…文教経済常任委員長 青山 隆幸

議員提出議案

地方の活力ある地域社会を実現するために支援を求める意見書

少子高齢化の急速な進行や急激な人口減少社会の到来により、日本の社会経済、地域社会、住民の生活は大きく変容を見せている。東京圏への一極集中が進み、地域間格差は拡大し、過疎化の進行と厳しい財政事情の中、地方の疲弊も顕在化してきている。

住民生活においては、頻発する大規模災害等の発生、人間関係の希薄化をはじめとした地域社会の変化のなか、生活課題は多様化し一層複雑化している。

誰もが住み慣れた地域で、安心して生活を送ることが出来る社会づくりが急がれているなか、まち・ひと・しごと創生長期ビジョンでは横断的な目標に基づく施策の推進として、多様な人材の活躍を推進することが積極的目標に掲げられている。

地域で活動する特別職非常勤職員・委員などは、自らも地域の一員として市民生活を送りながら、それぞれが担当する職務において住民の生活上の様々な相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たしている。

課題を抱える住民が増えており、その負担の拡大とともに新たな「担い手不足」の問題が深刻化しており、状況はますます厳しいものとなってきているのが現状である。

このような社会変化における特別職非常勤職員・委員などの活動は必要不

可欠であり、より効果的な活動を今後も実践するためには、活動環境整備や処遇改善等により意識改革を図るとともに、人材育成や人員確保などの支援を行うことが急務である。

よって、国においては将来にわたって活力ある地域社会実現のために、特別職非常勤職員・委員などの担い手不足の解消及び処遇改善に向け、下記の点を速やかに対応されることを強く求める。

記

1. 特別職非常勤職員・委員などの担い手不足が生じないよう国や関係省庁、地方自治体との協議の場を設け、抜本的な法律の見直しを図ると共に、活動に対する更なる財政的措置を国の責務において講じること
2. 特別職非常勤職員・委員などに対し給与・報酬を支給しないとする法律の再検討を行い、財政支援を講じること
3. 消防団を持続可能なものにするため、現状に応じた定員の見直しや職域への更なる加入推進、非常備消防団員年間報酬の引き上げに対し財政措置を講じること

以上

内閣総理大臣 法務大臣 総務大臣 厚生労働大臣 地方創生担当大臣
あて

提出者…澤田 雄二 ほか12名

※特別職非常勤職員・委員とは、民生・児童委員、人権擁護委員、消防団員等

条例改正

原案可決

●合志市立小・中学校施設使用料徴収条例の一部を改正する条例

4月に開校した合志楓の森小・中学校の社会体育利用等での施設開放を始めるため使用料を定めるもの

●熊本広域行政不服審査会の共同設置

熊本市、阿蘇市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、南阿蘇村と共同して設置するもの

他4件

人事案件

●合志市固定資産評価審査委員会委員

かんばやし せつろう
上林 節郎氏 (東大池)

なかしま まゆみ
中島眞由美氏 (西須屋団地)

●合志市固定資産評価員 渡邊 和代氏 (下町)

●合志市教育委員会委員 坂田由美子氏 (武蔵野台)

予算決算常任委員会



委員構成 議長を除く全議員
委員長 松井美津子
副委員長 後藤 修一

●所轄の範囲

○予算・決算に関する事項

議長はオブザーバー出席

令和3年6月18日(金) 全体会 質疑、分科会の設置

6月21日(月) 各分科会による審査

6月25日(金) 全体会、分科会長報告、自由討議、総括質疑事項の選定

7月 1日(木) 執行部に対する総括質疑、討論、表決

新型コロナウイルス感染症事業について

問 コロナ感染状況の傾向・特徴と市の独自施策について。

答 若い世代の感染が多い。市民に注意喚起を行ない、県の動向を確認し今後の方向性を考える。

問 小・中学校のコロナ禍での現状・懸念事項と、その問題への対応状況について。

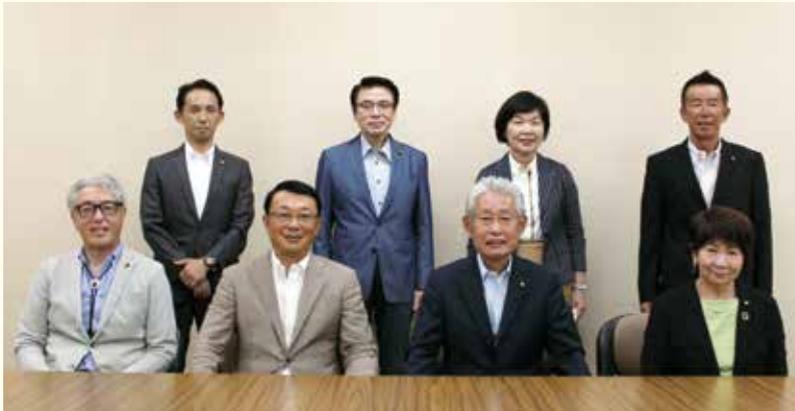
答 コロナ禍で子どもたちの心のケアが必要である。状況を把握し、必要に応じて学校総体で取り組む。

運動・スポーツ習慣化促進事業について

問 令和2年度の実績・効果や検証内容と、今年度の追加事業の内容と目的及び事業実施における予算措置方針について。

答 令和2年度の事業成果をもとに参加対象とプログラム内容を変えて実行する。財源の対応も含めて協議していく。

議会運営委員会



後列： 澤田 雄二 青山 隆幸 来海 恵子 吉永 健司
前列： □坂本 武人 ○西嶋 隆博 ◎後藤 修一 松井美津子

◎は委員長 ○は副委員長 □はオブザーバー

●所轄の範囲

○議会の運営に関する事項
○議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
○議長の諮問に関する事項

広報調査特別委員会



後列： 永清 和寛 辻 大二郎 後藤 祐二
前列： 齋藤 正昭 ◎澤田 雄二 ○辻 藍

◎は委員長 ○は副委員長

●所轄の範囲

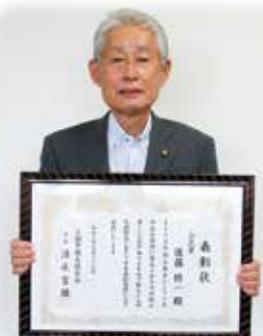
○議会情報を市民に分かりやすく知らせるための議会だより「きずな」の編集・発行に関すること

議員表彰・感謝状

第97回全国市議会議長会定期総会において坂本早苗議員が議員在籍20年、後藤修一議員、西嶋隆博議員が議員在籍10年の表彰を受けました。また、坂本武人議長の「自治会・町内会の縮小、解散問題に対する特別委員会」における委員としての功績に対し、感謝状が贈られました。



坂本早苗議員



後藤修一議員



西嶋隆博議員



坂本武人議長

委員会報告

総務常任委員会



後列 後藤 修一 犬童 正洋 永清 和寛
前列 松井美津子 ◎澤田 雄二 ○上田 欣也

◎は委員長 ○は副委員長

●所轄の範囲

○総務部（総務課、交通防災課、財政課、管財課） ○市長公室（秘書政策課、企画課） ○市民生活部（市民課、西合志総合窓口課、税務課、環境衛生課） ○会計課 ○選挙管理委員会事務局 ○監査委員事務局 ○議事事務局 ○他の常任委員会の所管に属さない事務

【常任委員会】

総務課

合志市個人情報保護条例等の一部を改正する条例

問 個人番号カードの再交付手数料の一件につき800円を削るとあるが無料になるのか。

答 個人番号カードの再交付受取の取り扱いが市からJ-LISへ変更となるため、手数料徴収条例から削除するもの。窓口では800円を預かりJ-LISへ送金する。



熊本広域行政不服審査会の共同設置

問 個々の審査については合志市で行なうということか。

答 審理については合志市で行ない、審査は熊本広域行政不服審査会が行なうことになる。

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出の請願

反対討論：本条約に核保有国は参加していない。核不拡散条約など核兵器保有国、非核兵器保有国双方が参加する枠組みの中で核兵器廃絶に向けた取り組みを推進すべきであるため反対である。

賛成討論：本条約は核兵器保有国の条約参加の道を規定するなど核兵器完全廃絶の枠組みを示している。この条約を批准することは、人類は核兵器を持つべきではないと明らかにするため賛成である。

【分科会】

令和3年度合志市一般会計補正予算（第3号）

総務課

問 コミュニティ助成事業は一度採択されると次回申請までの期間は定められているのか。

答 要綱ではそのような定めはない。

文教経済常任委員会



後列 後藤 祐二 辻 藍 吉永 健司
前列 ○野口 正一 ◎青山 隆幸 坂本 早苗

◎は委員長 ○は副委員長

●所轄の範囲

○教育委員会事務局教育部（学校教育課、生涯学習課、人権啓発教育課） ○都市建設部（建設課、都市計画課、土地区画整理室） ○水道局（水道課、下水道課） ○産業振興部（商工振興課、農政課） ○農業委員会事務局

【常任委員会】

令和3年度合志市水道事業会計補正予算（第1号）

水道課

問 池尻地区の開発に伴う水源用地購入とのことだが、池尻地区のためだけの水源として使われることになるのか。

答 池尻地区をはじめとした周辺地域の宅地造成にも対応可能となるよう群配水池の配水量を確保するために水源用地を提供してもらうものである。

【分科会】

令和3年度合志市一般会計補正予算（第3号）

土地区画整理室

問 最初の計画では新御代志駅には駅舎を建設する予定はなかったのか。

答 当初の計画には無かった。しかし、後日電鉄から辻久保営業所にある定期券発行機能を移し、有人の駅舎を

造り、駅前広場利用者の利便性を高めたいとの申し出があり、電鉄負担で建設することになった。

問 駅舎にトイレがあるのに、駅前広場に公衆トイレが必要か。

答 駅前広場はバス利用者やいろいろな方が利用されることを考慮した。

生涯学習課

問 成人式の代替案として公募したものには、どのような意見があるか。

答 新成人からは同級生や恩師と集まりたいという意見が多く寄せられた。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から成人式実行委員と検討し、恩師や新成人の抱負を伝えることができるDVD制作を行なうことになった。



健康福祉常任委員会



後列 西嶋 隆博 濱元幸一郎 辻 大二郎
前列 ○齋藤 正昭 ◎来海 恵子 青木 照美

◎は委員長 ○は副委員長

●所轄の範囲

○健康福祉部【福祉事務所】（福祉課、子育て支援課、女性・子ども支援課、高齢者支援課、保険年金課、健康づくり推進課）

【分科会】

令和3年度合志市一般会計補正予算（第3号）

高齢者支援課

問 老人憩の家の清掃作業などの改善に伴い、新たな人員配置など体制強化が必要か。

答 清掃作業方法を見直し、現在の人員で対応する。

子育て支援課

問 予備保育士確保促進事業の対象が10施設だが、今年度対象とならなかった施設への補助は行なわないのか。

答 県の事業で令和3年度から5年度で1施設1回限りの補助で、今年度対象とならなかった施設は次年度以降に補助対象予定である。

健康づくり推進課

問 新型コロナワクチン接種業務については相当な業務量と思うが、勤務の実態はどうなっているのか。

答 予約受付体制の構築や制度変更に伴う業務追加への対応などで、多くの超過勤務が発生した。現在は予約システムの流れや工程などの構築ができており、その都度全庁的に対応している。



一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



辻 大二郎議員

コロナワクチン接種について

- 問** 個別接種は順調に進んでいるのか。
答 5月17日から接種を開始しており、現在のところ順調に進んでいる状況である。
問 集団接種の実施計画について具体的な内容は。
答 高齢者接種を7月末までに終了するために、実施回数の増加を検討。7月末までに土曜日・日曜日・祝日に12回と、平日に2回の合計14回を追加実施することとした。

- 問** 今後の基礎疾患をお持ちの方、一般市民の予約接種方法は。
答 基礎疾患を有する方は申し出をしていただき、後日接種券を配布する予定。年齢別に行なうなど、予約接種が円滑に行なえる方法で実施していきたい。

- その他の質問事項**
- 子ども会発足（表彰）について
 - 避難施設の点検・改修等について



上田 欣也議員

女性職員の活躍の推進について

- 問** 職員採用試験募集要項の積極的な発信と更なる啓発を進めることを今後の取り組みに挙げられているが具体的な方法は。
答 広報紙を活用して周知を図っている。またホームページ等にも募集要項等を載せている。
問 広報の中身が問題である。女性職員に限らないが、市役所で市民のために働きたいという人材をどれだけ惹きつけるかが大事だ。やる気を起こすようなやり方についてどう考えるか。

- 答** 応募数に比例して優秀な人材が来ると考えられる。先輩職員の声をホームページに載せて働きやすい職場をアピールするなど今後は考えていきたい。

- その他の質問事項**
- 自転車の通行ルールの周知について
 - 地域のまちづくりへの行政の支援について



辻 藍議員

小・中学校でのタブレットについて

- 問** 新型コロナによる臨時休校時には、オンライン授業等の利用はあったのか。
答 現段階では、学校と家庭の通信状況を確認しているところで、オンライン授業は実施していないが、一部、授業の配信を行なった学校はある。
問 学習者用デジタル教科書の導入について、本市の見解は。
答 2024年度からデジタル教科書を本格導入すると文部科学

- 省がロードマップを示しているが、県から具体的な通知が届いていない。通知が届き次第、検討を進めていきたい。

- その他の質問事項**
- 熊本高等専門学校との学市連携事業（合志市アプリ共同開発）について



澤田 雄二議員

ヤングケアラーの早期実態把握を

- 問** いじめの認知件数や不登校の児童生徒数より、多く存在する調査結果が出ている。本市はヤングケアラーについて実態調査を実施しているのか。していなければ早急に実態調査をすべきである。
答 熊本県としての実施はなく、本市も実施していない。県は教育分野と福祉分野で連携をとり今後検討することと、それを参考に調査実施の可否を今後協議する。

- 問** 早期把握には教育現場での取組も必要だと思うが考えは。
答 子供たちが本当に困った時に信頼されて相談してもらえる関係を作ることが一番であり、2学期制試行の中でも取組んでいる。

- その他の質問事項**
- コロナ禍における市経済・財政について



犬童 正洋議員

市内各河川の水位情報の把握について

- 問** 市内各河川の水位情報は把握できているのか。
答 堀川は菊陽北小学校近くと須屋浄化センター跡地付近に、上生川・塩浸川にも監視装置があり水位情報を把握している。
問 豪雨時各河川の水位情報は防災無線で知らせる必要があるか。
答 防災行政無線放送では警戒レベル3の高齢者等の避難判断水位に達する時や、警戒レベル4の避難指示氾濫危険水位に達す

- ると見込まれる時には空振りを恐れず適時お知らせする。
問 流域治水関連法が4月28日に成立したが、市の対策を伺う。
答 本市としては今後の国・県からの情報に注視して必要な対策を講じていく。

- その他の質問事項**
- 民生・児童委員候補者選定について
 - 認知症介護基礎研修について



濱元幸一郎議員

小・中学校のトイレの洋式化の推進を

- 問** 本市の小・中学校の個室トイレの洋式化率は79%。しかし、100%の学校がある一方で未だに4割台の学校がある。校舎の洋式トイレが少ない学校では生徒が困っている。洋式化率が4割台の西合志南中学校、合志中学校の洋式トイレへの改修を急ぐとともに、今後学校ごとの洋式化の目標を設定し計画的に整備をすすめるべきだ。
答 洋式化率が低い2つの学校において早期の改修を行ない

- い。また他の学校についても、児童生徒・教職員の声を聞きながら洋式化率の目標値を設定し、今後大規模改修工事や長寿命化改良工事に合わせ交付金を活用し計画的に進めていく。

- その他の質問事項**
- 防災行政無線について
 - 18歳までの医療費無料化について



青山 隆幸議員

堀川にもう一基河川監視カメラの設置を

- 問** 堀川の須屋川添橋付近には河川監視カメラが設置しており、県のホームページから誰でも現在の様子や過去の画像などを自由に観ることができる。市や小・中学校のホームページにもリンクを貼って、堀川沿いの住民にアピールしたらどうか。
答 市民がその画像を見られるように簡便化を図りトップ画面に表示したい。小・中学校も校長会において指示されたと聞く。
問 大雨の時、自分だけは大丈夫という「正常化の偏見」が働

- いて逃げ遅れるのを払拭するためにも、堀川の上流（池尻や杉並台等）にもう1基河川監視カメラが必要だと思うがいかがか。
答 浸水想定区域及び家屋の倒壊危険区域等もあるので県に働きかけていく。

- その他の質問事項**
- 消防ポンプ車の運転免許について
 - 避難所運営と女性共同参画について



青木 照美議員

中九州横断道路の進捗状況について

- 問** 今年度の中九州横断道路の事業計画は。
答 現地の測量及び地質調査をし、それに基づき道路設計を行なう。地権者や関係者等と道路の高さや取り付け道路の内容などについて協議し、その後に道路用地の幅杭を打設する。
問 来年度以降の計画は。
答 用地幅を基に地権者と境界立ち合いを行ない、一筆ごとの用地測量や建物などの物件調査となる。調査終了後、必要な用地

- 面積や家屋移転の有無など地権者に説明し用地買収となり、用地確保後、地元説明会を行ない工事に着手する。

- その他の質問事項**
- 上庄・大工山線の今後の計画について
 - 交通渋滞の解消について



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 採=採択 不=不採択
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和3年第1回臨時会審議結果(5月10日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1 永清和寛	2 辻藍	3 辻大二郎	4 後藤祐二	5 犬童正洋	6 澤田雄二	7 野口正一	8 齋藤正昭	9 青山隆幸	10 西島隆博	11 後藤修一	12 濱元幸一郎	13 上田欣也	14 青木照美	15 坂本早苗	16 吉永健司	17 来海恵子	18 松井美津子	19 坂本武人			
承認 承3 専決処分(合志市税条例等の一部を改正する条例の制定)の承認	承																				長	18	0
承認 承4 専決処分(令和3年度合志市一般会計補正予算(第1号))の承認	承																				長	18	0
人事 同2 合志市監査委員の選任	同																				長	18	0
条例 議38 災害による被害者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例	可																				長	18	0
予算 議39 令和3年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	可																				長	18	0
他 議40 財産の処分	可																				長	18	0

令和3年第2回定例会審議結果(6月11日~7月5日)

市長提出議案	条例	議42 合志市固定資産評価審査委員会条例及び合志市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	可																			長	18	0	
		議43 合志市個人情報保護条例等の一部を改正する条例	可																				長	18	0
		議44 合志市営住宅条例の一部を改正する条例	可																				長	18	0
		議45 合志市立小・中学校施設使用料徴収条例の一部を改正する条例	可																				長	18	0
	予算	議41 令和3年度合志市一般会計補正予算(第2号)	可																				長	18	0
		議46 令和3年度合志市一般会計補正予算(第3号)	可																				長	18	0
		議47 令和3年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)	可																				長	18	0
		議48 令和3年度合志市下水道事業会計補正予算(第1号)	可																				長	18	0
	その他	議51 令和3年度合志市一般会計補正予算(第4号)	可																				長	18	0
		議49 熊本市及び合志市における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の一部変更	可																				長	18	0
人事	議50 熊本広域行政不服審査会の共同設置	可																				長	18	0	
	同3 合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	同																				長	18	0	
	同4 合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	同																				長	18	0	
	同5 合志市固定資産評価員の選任	同																				長	18	0	
報告	同6 合志市教育委員会委員の任命	同																				長	18	0	
	報2 令和2年度合志市一般会計繰越明許費の報告																								
	報3 令和2年度合志市下水道事業会計予算繰越の報告																								
	報4 令和2年度合志市下水道事業会計継続費通次繰越の報告																								
陳情・請願	請1 新型コロナ禍によるコメ危機の改善を求める請願	不	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	長	2	16	
	請2 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出の請願	不	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	○	●	●	●	●	長	3	15	
委員会提出議案	委提4 合志市議会委員会条例の一部を改正する条例	可																				長	18	0	
	委提5 「新型コロナ禍における農林水産物の消費拡大と経済対策を求める意見書」の提出	採																				長	18	0	
議員提出	議提1 「地方の活力ある地域社会を実現するために支援を求める意見書」の提出	採																				長	18	0	

令和3年第3回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
8	24	火	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	25	水	本会議	一般質問
	26	木		
	27	金		
9	31	火	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会付託等
	1	水	常任委員会(分科会)	付託事件の審査
	2	木		
	3	金		
6	月	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議	
9	木	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、採決	
15	水	本会議	委員会審査報告(質疑、討論、採決)追加議案(上程、質疑、討論、採決)	
17	金	本会議		

議会広報調査特別委員会

委員長 澤田 雄二 副委員長 辻 藍
 委員 齋藤 正昭 委員 後藤 祐二
 委員 辻 大二郎 委員 永清 和寛

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として5月からワクチン接種が始まり、国は11月末までの接種完了を目指しています。その中で人権を無視するような差別やハラスメントが起きることがあってはなりません。

変異を繰り返すウイルスではありますが、早期に集団免疫を獲得し、ウィズコロナ時代の新しい生活様式で、市民の皆様とともに明るく未来を描いていきたいと感じています。

紙面内にも掲載していますが、議会広報調査特別委員会も5月10日の委員会改選を経て、新しいメンバーで初の編集作業にあたりました。議会だより「きずな」で、委員会審査や一般質問などの議会活動や、行政運営の情報を市民の皆さまにお伝えすることは、議会の重大な責務のひとつであると考えております。

公正且つ親しみある紙面づくりを目指し、委員一同努めてまいりますので、皆様からのご意見・ご助言を頂ければ幸いです。

この夏は、オリンピック・パラリンピックで躍動するアスリートをテレビで鑑賞されたり、ご家族で夕涼みされるなど心穏やかに過ごして頂ければと願っております。

(委員長 澤田雄二)

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会 検索



ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>